

興和電機株式会社

2024 年度環境経営レポート

2024年4月～2025年3月



作成日： 2025年7月31日

環境経営方針

私たちは、深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、回転機器メンテナンスの活動において、電動機の延命及び部品のリサイクルにより社会的な環境負荷の低減を図り、作業の継続的改善を全社一丸となって自主的・積極的に行い、環境保全活動に取り組みます。

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。

また、環境保全活動において、環境関連法規とその他要求事項を遵守します。

①二酸化炭素排出量の削減（低炭素社会への対応）

- ・電力（工場、事務所）
- ・プロパンガス（工場、事務所）
- ・自動車燃料（営業車、トラック）
- ・洗い油（工場）

②化学物質使用量の削減

- ・ワニス、塗料

③廃棄物の削減及び再資源化の推進（循環型社会への対応）

- ・一般廃棄物（可燃ごみ）
- ・産業廃棄物（廃プラ、廃材、廃油）
- ・グリーン購入適合商品・エコマーク商品の購入に努める

④排水量の削減（水資源の保全）

- ・一般水道水
- ・工程洗浄水

⑤社会貢献

- ・回転機器のメンテナンス活動により、顧客の環境負荷低減(省エネ等)の推進

⑥事業継続

- ・教育訓練を重ね技術者を育成・拡充し、技術の継承・事業継続を図る

制定日：2019年10月4日

改定日：2024年3月26日

取締役社長 鈴木 康之



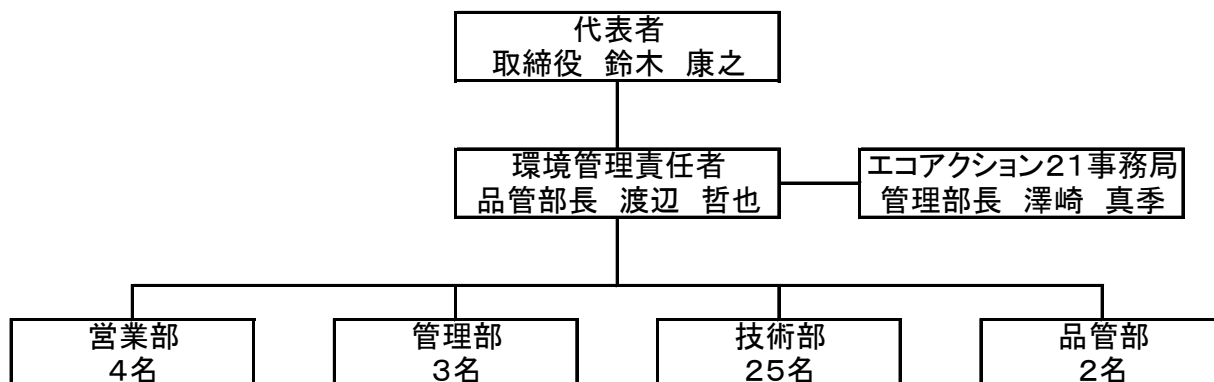
□登録事業所の概要

- (1) 事業所名及び代表者名 興和電機株式会社
取締役社長 鈴木 康之
- (2) 所在地 本社・工場
〒275-0002 千葉県習志野市実籾3-29-1
- (3) 環境管理責任者及び担当者連絡先
責任者 品管部長 渡辺 哲也 TEL:047-479-2200
担当者 管理部長 澤崎 真季 TEL:047-479-2200
- (4) 認証・登録の対象範囲
認証・登録番号 0005782
認証・登録事業者 興和電機株式会社
所在地 千葉県習志野市実籾3-29-1
対象事業所 本社・工場
事業活動 回転機器及び付属品、部品のメンテナンス・販売
認証・登録年月日 2010年9月16日
- (5) 事業の規模
年商 47,913 万円 (2024 年度実績)
従業員 34名(役員を含む)
延べ床面積 1606.32㎡
- (6) 対象範囲 当事業所に属する全従業員、全事業活動
- (7) 事業年度 4月16日 ~ 翌年4月15日
(今回の対象期間はR6年4月1日~R7年3月31日)



太陽光発電	24.5 kW	H23年12月設置
累積発電量	330,251 kWh	R7年3月31日現在

□環境経営システム組織図及び役割・責任・権限表



	役 割・責 任・権 限
代表者	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人・設備・費用・時間・技能・技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書の承認 ・代表者による全体の評価と見直しの実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築・運用 ・環境経営目標・環境経営計画書の確認 ・環境関連法規制等の取纏め表の承認 ・環境経営活動の取組結果の代表者への報告 ・環境経営レポートの確認
エコアクション21事務局	・環境管理責任者の補佐、エコアクション21(EA21)の事務局 ・環境負荷の自己チェック表の作成、環境への取組自己チェック表の作成 ・環境経営目標・環境経営計画書の作成 ・環境経営活動の実績集計 ・環境関連法規制等の取纏め表の作成、遵守状況の確認 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門に関連する環境経営目標、環境経営計画の実施、達成状況の確認、 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針を理解し、環境への取組の重要性を自覚 ・環境経営システムの自主参加

□環境経営目標及びその実績

				2017年度	2023年度	2024年度				2025年度	2026年度
				(基準年度)	(前年度)	目標	実績	達成度	評価	目標	目標
				実績	実績			実績／目標			
①二酸化炭素排出量の削減											
電力	事務所	購入分	kwh	16,062	17,761	17,761	16,974	－	－		
		太陽光	kwh	8,310	8,752	8,752	8,703	－	－		
		合 計	kwh	24,372	26,513	26,513	25,677	96.8%	○	25,677	25,549
	工 場		kwh	206,045	187,117	187,117	190,105	101.6%	△	230,105	228,954
	電力合計	kwh	230,417	213,630	213,630	215,782	101.0%	△	255,782	254,503	
		kg-CO ₂	107,944	8,010	8,010	7,316	91.3%	◎	7,316	7,279	
化石燃料	ガソリン	ℓ	8,287	6,605	6,572	3,149	47.9%	◎	3,133	3,117	
		軽油	ℓ	10,801	7,041	7,041	6,321	89.8%	◎	6,290	6,258
		灯油	ℓ	3,216	1,748	1,739	1,975	113.6%	×	1,975	1,965
		LPG	kg	459	629	626	523	83.5%	◎	520	518
	化石燃料のCO2計		kg-CO ₂	56,687	39,824	39,717	30,100	75.8%	◎	29,974	29,824
二酸化炭素総排出量		kg-CO ₂	164,631	47,834	47,727	37,416	78.4%	◎	37,290	37,103	
②一般廃棄物の削減			kg	2,579	1,228	1,228	1,075	87.5%	◎	1,075	1,070
③産業廃棄物の削減			kg	13,820	33,155	33,155	20,719	62.5%	◎	24,269	20,598
④総排水の削減			m ³	1,013	1,443	1,443	1,105	76.6%	◎	1,105	1,099
⑤化学物質使用量の削減			kg	666	624	621	554	89.2%	◎	551	549
⑥本来業務による社会貢献 (モーターの修理・メンテナンス)			台	696	585	588	509	86.6%	×	588	591

※電力CO₂排出係数 事務所 0.431kg-CO₂/kWh, 工場 0kg-CO₂

評価: ◎5%以上達成 ○達成 △5%未満の未達 ×未達

※化石燃料CO₂排出係数 ガソリン(2.32) 軽油(2.58) 灯油(2.49) LPG(3.0)

※工場用の電力は出光グリーンパワープレミアムゼロプラン(再生エネルギー CO₂排出「0」)です。

※寮生4⇒3名及び営業6⇒3名になり、事務所棟の電力・水道・LPGとガソリンが減少。

□環境経営計画及びその取組結果評価、次年度の取組内容

NO	環境経営計画	取組結果と評価	次年度の取組内容
①	二酸化炭素排出量の削減 (電力)の削減 ・CO2排出量少ない電力の使用 ・自家発電(太陽光発電)拡大 ・冷房の控えめ使用 ・設備の効率運転 (燃料)の削減 ・エコドライブ運転展開 ・暖房の控えめ使用	【目標達成】 ・電力は、排出係数の低下の為。 (排出係数 前期0.451 今期0.431) 【目標達成】 ・営業人員減により、外回りが減った為、ガソリン使用が減少した。	・今期実績を目標にする ・今期実績より0.3%削減
②	一般廃棄物の削減 ・分別ボックスの設置 ・裏紙使用 ・古紙のリサイクル化	【目標達成】 ・仕事量の減少が要因。	・今期実績を目標にする
③	産業廃棄物の削減 ・工程ロスの削減 ・分別の徹底による有価物化	【目標達成】 ・今年度は電動機の廃棄が減り。 (前期22670kg今期12250kg) ・今年は汚泥処理なし。	・今期実績に汚泥分を足す。 (3550kg)
④	総排水の削減 ・洗浄工程の改善 ・手洗い、洗濯水量の適正化 ・水漏れ防止	【目標達成】 ・仕事量の減少により工場の水が減少。	・今期実績を目標にする
⑤	化学物質使用量の削減 ・化学物質含有量の低い商品への切り替え	【目標達成】 ・前期同様にワニス入替が無かったので達成。	・今期実績より0.5%削減
⑥	本来業務による社会貢献 ・モーターの修理、メンテナンス - 事業量の拡大	【目標未達成】 ・仕事量の減少。	・今期目標と同様

□代表者による全体評価と見直しの結果

- ・環境変化による電動機修理等の緊急対応に対処出来る様工程を組んで作業に取組んだ。
- ・環境経営方針を工場に掲示し、従業員への周知を図る。
- ・積極的な求人活動と合わせ人員の移動（配置転換）を含む全体の効率を見直す。

□環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	順守状況の確認・評価
一般高圧ガス保安規則	酸素・アセチレン・プロパン	○
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（廃油等）	○
騒音・振動規制法	空気圧縮機・送風機・天井クレーン	○
工業用水法	井戸水	○
下水道法	井戸水・上水	○
労働安全衛生法	化学物質のリスクアセスメント等	○
消防法（危険物）	シンナー・灯油・ワニス・塗料等	○
悪臭防止法	シンナー・灯油・ワニス・塗料等	○
家電リサイクル法	エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機	○
省エネ法	ガソリン、灯油、軽油、電気、プロパンガス	○
P R T R 法	塗料、ワニス、ホワイトガソリン等	○
大気汚染防止法	塗料、ワニス、ホワイトガソリン等	○
フロン排出抑制法	エアコン・スポットクーラー	○

環境関連法規制等の順守状況の評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去5年間ありません。

□環境活動の紹介

- ・東日本大震災（2011年）に関連する各種電動機の整備を実施
- ・2019年 令和元年東日本台風（台風19号）により被害を負った電動機（長野・茨城・福島）の整備を実施
- ・2020年 エコアクション21の活動が10年を迎えました。